

～新宿駅周辺地区協議会～

平成 24 年度第 2 回安全安心を考える分科会 概要

平成 25 年 3 月 7 日(木) 14:00～15:50
角筈特別出張所 2 階会議室

出席：委員 11 名 事務局 2 名

1 リーダー挨拶

会議に先立ってリーダーよりお話しがありました。

2 議題

(1) 春まつり「自転車マナー教室」について

日にち：3月23日(土)

場所：新宿中央公園多目的運動広場

資料「平成 24 年度自転車マナー教室の実施概要(案)」を基に事務局が説明しました。また、当日の担当を決め以下の表のように決めました。

担当	委員
受付	西江、山田、矢部、PTA 2 名
実技	栗原、石井、只野、(矢部)、PTA
点検	中西、森田、(矢部)

(2) 今年度の振り返り

・ 9 月 28 日危機管理勉強会

防災に関する話を聞いたたび心新たに(災害に)向き合うことができるのでよい。
/家庭にある身近なもの(サラダオイルなど)でろうそくのようなものが作れると知り、普段から準備しておくといざという時に役立つ。/町会の防災部の方にも好評だった。/こういったことは何回やってもよいと思う。

・ 11 月 14 日普通救命講習会

地域の方にも大勢参加いただけてよかった。

・ 2 月 7 日日本所防災館見学会

消火器の使い方がわかってよかった。ビル管理者など意外に知らない人が多い。

(3) 平成 25 年度の事業計画及び予算について

25 年度の事業計画について話し合いました。

- ・ 安全マップは 23 年度に発行したが、25 年度中に更新するかどうか。
- ・ 淀橋地区の再開発がもう少し固まる来年頃に更新した方がよいのでは。
- ・ 安全マップ 26 年度以降でよいと思う。
- ・ 警察や消防の講習会や勉強会がよいのでは。
- ・ 消火器の使い方といった実技も含めた講習会。
- ・ 防災に関する見学会。

- ・自転車マナー講習会は何回もやったほうがよい。
- ・自転車シュミレーターを使った講習会はどうか。
- ・救命講習や AED の使い方は何度も繰り返し受けた方がよい。

以上の意見から、下記のようにまとめました。

事業	内容	予算(事務局補記)	スケジュール
危機管理勉強会 (講師：消防署)	消火器の使い方などの 実技を含めた講義(救命・ AED・自衛消防・初期消火) 場所は西新宿小や芸能花伝 舎などが候補	66,000 円	日程未定
危機管理施設見学会 (地区協委員に声掛け)	ソナエリア(東京臨海広域防 災公園)及びがすてなーに	105,000 円	日程未定
自転車マナー講習会	自転車シュミレーターを使 用したマナーなどの講習	32,000 円	日程未定

※勉強会の講義内容は津波被害などこの地域に直接関係のないものではなく、もっと身近な防災についての話がよいとの意見がありました。また、新宿区都市計画課が所有している「風の通り道」という内容の DVD もよい、という情報提供がありました。テーマについては次回(4月)の分科会で検討します。

3 その他

中央公園春まつりでは地域交流分科会もプラ板とポップコーン販売の出店をします。お時間のある方はお越しください。

4 次回の予定

4月24日の分科会

事務局より追ってご連絡します。